

令和4年度 事業計画書

自 令和4年4月 1日

至 令和5年3月31日

社会福祉法人むすび会

令和4年度 事業計画
【社会福祉法人むすび会】(法人本部)

1. 法人理念

障がい者が持てる可能性を最大限発揮できることを基本に、地域で共生できるような自立支援を行う。

2. 基本方針

①福祉ニーズの変化を迅速かつ的確に把握し、それに対応できる組織づくりと職員の資質を高め、スキルアップに努める。
 ②利用者の基本的人権を享有する個人としての尊厳を守りつつ、地域における共生社会の実現のため、情熱と強い使命感を持って行動する。
 ③利用者に“生きる喜び”と“働く喜び”を感じてもらえるよう、質の高い多様な福祉サービスを提供する。

3. 重点目標

目 標	具体的な内容
①新型コロナウイルス感染症及びその他の感染症対策	利用者及び職員の生命を守るため、新型コロナウイルス感染症対策を講じるとともに、日常的な予防策に努める。
②職員の能力向上	法人職員の業務能力の向上を目的とした研修会を企画運営する。
③理事会及び評議員会の開催	必要案件の審議及び法人の運営状況について報告を行う。また、理事会等の開催方法については、オンラインによる開催を検討する。
④経営計画発表会の開催	法人事業の運営について法人職員への理解を深めるために実施する。
⑤委員会活動の充実	①政策経営、②虐待防止・リスク管理、③事業推進、④広報・求人、⑤研修、⑥GH拡大の委員会において、職員の企画立案等により充実した活動を推進させる。
⑥地域貢献事業の実施	道路アダプト活動を実施し、地域貢献に努める。 事業所ごとにおける、SDGSの取り組みを検討し実行する。
⑦グループホーム事業定員増への取り組み	新たなグループホームの整備をすすめるため、理事会等へ提案を行う。

4. 取り組み事項

項 目	具体的な内容
①理事会の開催	定期的な理事会の開催を行い、必要案件の審議及び法人の運営状況について報告を行う。
②評議員会の開催	定時評議員会を開催すると共に、必要案件の審議及び法人の運営状況について報告を行う。
③辞令交付式	職員への辞令の発令を行う。
④経営計画発表会	法人運営について法人の役員及び職員の理解を深めるために実施する。
⑤役職者会議	各事業所の事業の実施状況等の情報共有のための会議を開催する。
⑥政策・経営委員会	①事業所ごとのSDGSの取り組みの検討。②福祉センターを佐世保市より譲渡された際の建物の活用方法の検討。③福利厚生について検討を行う。
⑦虐待防止・リスク管理委員会	①(虐待・感染予防)マニュアルの整備。②ヒヤリハット・事故報告書の活用徹底及びその内容から分析しての再発予防策の策定。
⑧事業推進委員会	①事業所の課題解決に向けた取り組み。②利用者アンケートの実施。③意見箱の設置及びその活用。
⑨広報・求人委員会	①ホームページのリニューアルの実施。②ホームページを活用した求人情報の検討。③求人方法の検討を行う。
⑩研修委員会	①新人研修のあり方検討。②新人研修の資料内容検討。③法人全職員研修の実施。④虐待防止研修の実施。⑤専門研修の実施。
⑪GH事業拡大委員会	①新規男性棟の整備。②定員20名規模の土地を探す。
⑫道路アダプト活動	地域への貢献事業の一つとして、清掃活動を実施する。

令和4年度 年間行事計画
【社会福祉法人むすび会】(法人本部)

日	曜	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	日
1	金	辞令交付式		水	金	月	木	土	火	木	日	水		1
2	土			木	土	火	金	日	水	金	月	木		2
3	日		憲法記念日	金	日	水	土	月	木	土	火	金		3
4	月		みどりの日	土	月	木	日	火	金	日	水	土		4
5	火		こどもの日	日	火	金	月	水	土	月	木	日		5
6	水			月	水	土	火	木	日	火	金	月		6
7	木			火	木	日	水	金	月	水	土	火		7
8	金			水	金	月	木	土	火	木	日	水		8
9	土			木	土	火	金	日	水	金	月	木		9
10	日			金	日	水	土	月	木	土	火	金		10
11	月			土	月	木	日	火	金	日	水	土	建国記念の日	11
12	火			日	火	金	月	水	土	月	木	日		12
13	水			月	水	土	火	木	日	火	金	月		13
14	木			火	木	日	水	金	月	水	土	火	第4回理事会	14
15	金			水	金	月	木	土	火	木	日	水		15
16	土			木	土	火	金	日	水	金	月	木		16
17	日			金	日	水	土	月	木	土	火	金		17
18	月			土	月	木	日	火	金	日	水	土		18
19	火			日	火	金	月	水	土	月	木	日		19
20	水		監事監査	月	水	土	火	木	日	火	金	月		20
21	木	役職者会議		火	木	日	水	金	月	水	土	火	春分の日	21
22	金			水	金	月	木	土	火	木	日	水		22
23	土			木	土	火	金	日	水	金	月	木	天皇誕生日	23
24	日		役職者会議	金	日	水	土	月	木	土	火	金		24
25	月			土	月	木	日	火	金	日	水	土		25
26	火			日	火	金	月	水	土	月	木	日		26
27	水			月	水	土	火	木	日	火	金	月		27
28	木			火	木	日	水	金	月	水	土	火		28
29	金	昭和の日		水	金	月	木	土	火	木	日	水		29
30	土			木	土	火	金	日	水	金	月	木		30
31	日			金	日	水	土	月	木	土	火	金		31
備考		・退職共済届 ・利用者健康診断	・消費税申告・納付 ・退職共済掛金納付	・資産変更登記 ・現況報告	・労働保険料申告・納付 ・算定基礎届	職員健康診断	・消防訓練 ・館内電気点検	・利用者健康診断 ・利用者シフトゲン ・貯水槽清掃	・年末調整	・窓ガラス清掃 ・異動希望調査	・支払調書提出 ・職員面談	・消防訓練 ・給食嗜好調査 ・満足度調査 ・事業計画ヒアリング	・予算ヒアリング	備考

令和4年度 事業計画
【あすなろ作業所】（就労継続支援B型事業）

1. 基本方針

利用者の就労訓練の充実と、生活の質の向上を図るため、個々の障がい特性や個性に応じたきめ細かい障がい福祉サービスを提供する。
 施設外就労を行うことで、工賃向上と社会参加を図る。

2. 重点目標

目 標	具体的な内容
①利用者工賃の向上	月額売上最低55万を目標とし、コロナ禍であっても作業所内で安定して実施できる仕事の確保を目指す。(月額平均工賃15,000円)
②サービスの質の向上	個々の障がい特性や家庭環境等の把握を行い、障がいのある方への職業支援や今後、自立した生活を送ることができるよう、必要な知識と技術の習得・向上を図り、実際の支援に活かす。
③利用者の人権擁護	権利擁護及び虐待防止に関して研修等を開催し、障がいのある方の人権擁護の取り組みを推進する。

3. 取り組み事項(利用者支援に関すること)

項 目	具体的な内容
①生活スキルの向上	日常の支援や行事での交流の機会を通じて、自分自身に対する気付きや他者を理解する気持ちを深め、自己理解を図り、個々の将来性を考慮し、支援の実施を図る。
②高齢化に伴う対応	年齢的な衰えを考慮し、介護保険制度への円滑な移行を踏まえ、個別のニーズに合った支援内容を検討・実施する。
③出勤率のアップ	感染症対策を徹底し、安心安全に福祉サービスを受ける場を提供する。作業と休息とのメリハリをつけることで出勤率の向上を図る。

4. 取り組み事項(就労支援に関すること)

項 目	具体的な内容
①作業技術の向上	利用者一人一人の特性に合わせ作業工程を細分化し、様々な作業の習得を図り、作業技術を高めていく。
②工賃向上	施設外就労と企業からの委託作業を中心に年間を通して安定した作業が提供できるよう取り組む。
③施設外就労の充実	委託作業の質を高めることで企業のニーズに応え、次の開拓に繋げ、就労意欲及び売り上げの向上を図る。

5. 取り組み事項(行事に関すること)

項 目	具体的な内容
5月 生活訓練	買い物や映画など余暇を選択する機会を作ることで、余暇の楽しみ方を知り、生活に必要な知識を習得する。
6月 ソフト・ティー大会	スポーツを通して他事業所との交流を図り、団体競技の楽しさを知る。
7月 ボウリング大会	利用者の余暇の充実を図るとともに、遊技場でのマナーの理解を目的とし活動を行う。
9月 納涼会	日頃の作業を離れ、心身をリフレッシュさせ、利用者と職員の交流を図る。
10月 厚生旅行	非日常の旅行の体験を通して、団体行動における協調性及び見学先における見識を深める。
12月 餅つき	季節の行事を体験し、他者との協働作業を体験する機会とする。
1月 新年会	新たな年を祝い、一年の英気を養う。さらにホテル等における食事のマナー学習の機会を設け、その実践を体験する。
3月 生活訓練	公園等の公共施設を利用し、自然や植物を楽しむなど余暇の楽しみ方について知る。

令和4年度 事業計画(案)
【あすなろ作業所】(就労移行支援事業)

1. 基本方針

利用者の就労訓練の充実と、生活の質の向上を図るため、個々の障がい特性や個性に応じたきめ細かい障がい福祉サービスを提供する。
一般就労が実現できるように、様々な取り組みを行い就労へ繋げる。

2. 重点目標

目 標	具体的な内容
①一般就労	本人の意識を高め、情報の提供を行い、面接・実習を通して実就労へと繋げる。
②サービスの質の向上	障がいのある方への職業支援や生活支援の技術の向上を図る。個々の障がい特性や個性を理解し、知識・技術等の専門性を強化していく。
③利用者の人権擁護	権利擁護及び虐待防止に関して研修等を開催し、障がいのある方の人権擁護の取り組みを推進する。
④利用者の増加	相談支援、広報などあらゆる機会を通じて2名の利用に繋げる。

3. 取り組み事項(利用者支援に関すること)

項 目	具体的な内容
①利用者間の交流	行事及び休憩時などの会話に積極的な参加を促し、B型利用者との交流を深め協調性を養う。
②体力の向上	作業や実習等に柔軟に対応できる体力をつけるため、朝の体操・軽運動(早歩きによる移動)を積極的に行う。

4. 取り組み事項(就労支援に関すること)

項 目	具体的な内容
①就労支援	利用者の可能性を、本人の意思に基づき、手段を構築し一般就労に結び付ける。
②職業訓練	就職に結びつけるために効果のある職業訓練を行い、利用者の心身面の強化を図る。
③体制作り	利用者に応じた体制を整えて、利用者の意向に沿えるよう支援する。また、就労アセスメントの要請の際にも同様に対応する。

5. 取り組み事項(行事に関すること)

項 目	具体的な内容
5月 生活訓練	買い物や映画など余暇を選択する機会を作ること、余暇の楽しみ方を知り、生活に必要な知識を習得する。
6月 ソフト・ティー大会	スポーツを通して他事業所との交流を図り、団体競技の楽しさを知る。
7月 ボウリング大会	利用者の余暇の充実を図るとともに、遊技場でのマナーの理解を目的とし活動を行う。
9月 納涼会	日頃の作業を離れ、心身をリフレッシュさせ、利用者と職員の交流を図る。
10月 厚生旅行	非日常の旅行の体験の体験を通して、団体行動における協調性及び見学先における見識を深める。
12月 餅つき	季節の行事を体験し、他者との協働作業を体験する機会とする。
1月 新年会	新たな年を祝い、一年の英気を養う。さらにホテル等における食事のマナー学習の機会を設け、その実践を体験する。
2月 生活訓練	公園等の公共施設を利用し、自然や植物を楽しむなど余暇の楽しみ方について知る。

令和4年度 年間行事計画
【あすなろ作業所】(就労継続支援B型事業・就労移行支援事業)

日	曜	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	日
1	金	辞令交付式			金	月	木	土	火	木	日	水		1
2	土				土	火	金	日	水	金	月	木		2
3	日		憲法記念日		日	水	土	月	木	土	火	金		3
4	月		みどりの日		月	木	日	火	金	日	水	土		4
5	火		こどもの日	ソフト・テニス大会	火	金	月	水	土	月	木	日		5
6	水			振替休日	水	土	火	木	日	火	金	月		6
7	木				木	日	水	厚生旅行	月	水	土	火		7
8	金				金	月	木	厚生旅行	火	木	日	水		8
9	土				土	火	金	日	水	金	月	木		9
10	日				日	水	土	スポーツの日	木	土	火	金		10
11	月				月	木	日	火	金	日	水	土	建国記念の日	11
12	火				火	金	月	水	土	月	木	日		12
13	水				水	土	火	木	日	火	金	月		13
14	木				木	日	水	金	月	水	土	火		14
15	金	工賃支給・職員会議			金	月	土	土	火	木	日	水	工賃支給・職員会議	15
16	土				土	火	金	日	水	金	月	木		16
17	日				日	水	土	月	木	土	火	金		17
18	月				月	木	日	火	金	日	水	土	生活訓練	18
19	火				火	金	月	水	土	月	木	日		19
20	水				水	土	火	木	日	火	金	月		20
21	木				木	日	水	金	月	水	土	火	春分の日	21
22	金				金	月	木	土	火	木	日	水		22
23	土				土	火	金	日	水	金	月	木	天皇誕生日	23
24	日				日	水	土	月	木	土	火	金		24
25	月			半日勤務	月	木	日	火	金	日	水	土	半日勤務	25
26	火				火	金	月	水	土	月	木	日		26
27	水				水	土	火	木	日	火	金	月		27
28	木				木	日	水	金	月	水	土	火		28
29	金				金	月	木	土	火	木	日	水		29
30	土				土	火	金	日	水	金	月	木		30
31	日				日	水	土	月	木	土	火	金		31
備考		※利用音健康診断 ・買い物or映画など 選択し、体験					納涼会	※利用者レントゲン ※利用者健康診断		餅つき大会	新年会	※消防訓練	生活訓練 ・公園等の公共施設を 利用	備考

令和4年度 事業計画
【おおぞら作業所】（就労継続支援B型事業）

1. 基本方針

利用者の就労訓練の充実と生活の質の向上を図る為、個々の障がい特性や個性に応じたきめ細かい障がい福祉サービスを提供する。また、新たに作業拡大に向けた取り組みを行う事で、利用者の方の労働意欲と技術を高め、安定した工賃支払いを実施する。

2. 重点目標

目 標	具体的な内容
①安定売上の確保	目標工賃額として年間平均工賃額15,000円以上の支払いを行うために、安定した売上の確保に向けた取り組みを行っていく。
②支援技術の向上	研修や実践を通じて就労及び生活支援の知識を習得し、利用者が持つ作業能力の向上につながる支援を行う。
③新たな作業への取り組み	企業との連携を図り下請作業の増額に向けた取り組みを行うと共に、事業所独自の取り組みを検討し作業の質を高めていく

3. 取り組み事項(利用者支援に関すること)

項 目	具体的な内容
①コミュニケーション	日頃の支援や行事等の活動を通じて、利用者と職員間でコミュニケーションを図り交流を持つ事で、お互いの信頼関係を築き上げるようにする。
②高齢化に伴う対応	加齢に伴う体調面や体力面の変化を考慮しながら、利用者の状態に合わせた作業内容を検討し提供する。
③出勤状況の見直し	利用者の出勤状況を分析し、安定した出勤が難しい利用者に対して個別対応に取り組む事で、出勤意欲を高め出勤率の向上に繋げていく。
④感染防止	新型コロナウイルス感染防止に向け、感染防止の基本であるマスク、フェースシールド等の着用と消毒の徹底を行い、利用者を守る支援を行う。

4. 取り組み事項(就労支援に関すること)

項 目	具体的な内容
①作業技術の向上	作業技術の向上に向けた支援を行う為に、利用者の状況に合わせた作業提供を行いながら新たな可能性を引き出す支援を行う。
②作業内容の見直し	現在の作業内容を見直し、新たに取り組む作業によって、日々の状況の変化に左右されない安定した作業量を確保する。
③工賃向上	請負作業増と自主製品の開発に努め、安定した収益と作業量を確保する。

5. 取り組み事項(行事に関すること)

項 目	具体的な内容
5月 ゆうあいスポーツ大会	競技に参加することでチームワークを養い、運動をする楽しさを知る。
6月 ティーボール大会	他施設との交流をスポーツを通して行い、団体競技の楽しさを知る。
7月 ボウリング大会	競技に参加することで余暇の選択肢を増やし、社会のマナーを学ぶ。
9月 納涼会	日頃の作業を離れ、心身のリフレッシュを図り、利用者と職員の交流を図る。
10月 厚生旅行	社会体験・見学などを通して社会性を身に付ける為に自身の視野を広げ、利用者・保護者・職員の親睦を図る。
12月 餅つき大会	年の瀬を感じる行事として参加し利用者・保護者・職員との交流を図る。
1月 新年会(マナー研修)	新たな年を祝い、一年の英気を養う。さらに、ホテル等における食事のマナー学習の機会を設け、その実践を体験する。
2月 生活訓練	調理体験または買い物体験を自らが選択し実践することで、生活能力の向上につなげていく。

令和4年度 事業計画
【おおぞら作業所】（自立訓練(生活訓練)事業)

1. 基本方針

生活の質の向上を図るため、日常的スキル・目標に対する支援を充実させ、個々の障がい特性や個性に応じたきめ細かな障がい福祉サービスを提供する。また、グループホームやご家族と連携を図り、生活状況も踏まえた質の高いサービス提供に努め、引きこもり傾向のある利用者への支援も行い、段階的に社会参加ができるよう支援を実施する。

2. 重点目標

目 標	具体的な内容
①日常スキルの向上	生活訓練に取り組む事で生活面で必要な知識等を身に付け、利用者の状態を踏まえた支援を継続していく。
②自己表現	作品展や販売会などの自己表現の場を提供し、日々の活動を継続して取り組めるように支援する。
③生活支援の充実	本人にあったコミュニケーション能力向上に向けた取り組みや他者との関わり方について習得する。

3. 取り組み事項(利用者支援に関すること)

項 目	具体的な内容
①セルフケアの充実	衛生管理を含め、セルフケアの方法を実践や座学を通じて習得できるように支援する。
②学習	個々に応じた教材づくりを踏まえて、現在も取り組んでいる学習も継続しながら、重点目標に掲げた内容についても新たな教材を使い理解を深める。
③体力づくり	定期的に屋外活動を継続しながら、利用者の体力向上を図る。
④感染防止	新型コロナウイルス感染防止に向け、感染防止の基本であるマスク、フェースシールド等の着用と消毒の徹底を行い、利用者を守る支援を行う。

4. 取り組み事項(就労支援に関すること)

項 目	具体的な内容
①作業訓練	作業に取り組む事で就労意欲の意識づけを図り、将来の就労活動につなげていく。

5. 取り組み事項(行事に関すること)

項 目	具体的な内容
5月 ゆうあいスポーツ大会	競技に参加することでチームワークを養い、運動をする楽しさを知る。
6月 ティーボール大会	他施設との交流をスポーツを通して行い、団体競技の楽しさを知る。
7月 ボウリング大会	競技に参加することで余暇の選択肢を増やし、社会のマナーを学ぶ。
9月 納涼会	日頃の作業を離れ、心身のリフレッシュを図り、利用者職員との交流を図る。
10月 厚生旅行	社会体験・見学などを通して社会性を身に付ける為に自身の視野を広げ、利用者・保護者・職員との親睦を図る。
12月 餅つき大会	年の瀬を感じる行事として参加し利用者・保護者・職員との交流を図る。
1月 新年会(マナー研修)	新たな年を祝い、一年の英気を養う。さらに、ホテル等における食事のマナー学習の機会を設け、その実践を体験する。
2月 生活訓練	調理体験または買い物体験を自らが選択し実践することで、生活能力の向上につなげていく。

令和4年度 年間行事計画書
 【おおよそ作業所】(就労継続支援B型事業・自立訓練(生活訓練)事業)

日	曜	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	日
1	金	辞令交付式												1
2	土													2
3	日		憲法記念日											3
4	月		みどりの日						文化の日					4
5	火		こどもの日	ソフト・ティーク大会										5
6	水			振替休日										6
7	木							厚生旅行			新年会			7
8	金							厚生旅行						8
9	土										成人の日			9
10	日							スポーツの日						10
11	月					山の日						建国記念の日		11
12	火					工賃支給・職員会議								12
13	水					閉所日								13
14	木					閉所日					工賃支給・職員会議			14
15	金	工賃支給・職員会議				閉所日		工賃支給・職員会議						15
16	土													16
17	日													17
18	月													18
19	火													19
20	水													20
21	木													21
22	金													22
23	土													23
24	日													24
25	月													25
26	火													26
27	水													27
28	木													28
29	金													29
30	土													30
31	日													31
備考							納涼会 ・バーベキュー ※消防訓練	※利用者レントゲン ※利用者健康診断			新年会	生活訓練 ※消防訓練		備考

令和4年度 事業計画
【ふれあいキッチン・福むすび】（就労継続支援A型事業）

1. 基本方針

就労継続支援A型事業を展開し、利用者の職業能力を高め、より一般企業に近い環境での労働の機会を提供する。また安定的な経営を図ることにより、利用者に対する賃金の確保に努める。

2. 重点目標

目 標	具体的な内容
①安心・安全な給食の提供	おおぞら・あすなる両事業所及びグループホームへ、安心かつ安全な食事の提供に努める。
②職員の支援技術の向上	日々の関わりを通して、利用者の状態や特性を理解して個人に合わせた支援技術を習得する。
③利用者の業務に関する技術の向上	給食提供及び店舗業務（製造・販売）において、各々の技術や就労意欲の向上に向けた環境を整える。
④コロナウイルスのまん延状況に合わせた営業形態（店舗）の整備	既存の営業形態を、まん延状況に合わせて販売時間や店舗商品等について検討する。
⑤売り上げの向上	給食業務年間売り上げ1,020万円店舗での売り上げ、年間720万円の達成に努める。

3. 取り組み事項

項 目	具体的な内容
①安心・安全な給食の提供	毎日の定期的な消毒と換気を実施し、食品衛生法及びHACCPに基づいた安全な給食（食事）提供を実施。
②職員の支援技術の向上	通所している利用者と率先してコミュニケーションを図り、本人の病気や障がいの理解を図る。また支援に関して相談できる環境の提供や、研修資料等を供覧し、知識の向上を図る。
③利用者の業務に関する技術の向上	幅広い業務の習得を目標に、本人の就労意欲向上に向けた声掛けや、技術向上後のメリット（やりがいが増える、賃金の向上等）を伝え、習得に向けた環境を整備する。
④コロナウイルスのまん延状況に合わせた営業形態（店舗）の整備	従来の店内飲食、テイクアウトの営業を、新型コロナウイルスのまん延状況に合わせた時短営業、テイクアウトのみでの販売等へ柔軟に対応する。
⑤売り上げの向上	既存商品の価値を上げる工夫や、配達販売の強化。地域を巻き込んだ広報活動や地域ニーズに合わせた商品の展開。

令和4年度 年間行事計画
【ふれあいキッチン・福むすび】(就労継続支援A型事業)

日	曜	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	日
1	金	辞令交付式			金	月			火	木	日	水		1
2	土				土	火			水	金	月	木		2
3	日		憲法記念日		日	水			木	土	火	金		3
4	月		みどりの日		月	木			金	日	水	土		4
5	火		こどもの日		火	金			土	月	木	日		5
6	水				水	土			日	火	金	月		6
7	木				木	日			月	水	土	火		7
8	金				金	月			火	木	日	水		8
9	土				土	火			水	金	月	木		9
10	日				日	水		スポーツの日	木	土	火	金		10
11	月				月	木	山の日		金	日	水	土	建国記念の日	11
12	火				火	金			土	月	木	日		12
13	水				水	土			日	火	金	月		13
14	木		給食会議		木	日			月	水	土	火		14
15	金	給食会議		給食会議	金	月	給食会議	給食会議	火	木	日	水	給食会議	15
16	土				土	火			水	金	月	木		16
17	日				日	水			木	土	火	金		17
18	月				月	木			金	日	水	土		18
19	火				火	金	敬老の日		土	月	木	日		19
20	水				水	土			日	火	金	月		20
21	木				木	日			月	水	土	火	春分の日	21
22	金				金	月			火	木	日	水		22
23	土				土	火	春分の日		水	金	月	木		23
24	日				日	水			木	土	火	金	天皇誕生日	24
25	月				月	木			金	日	水	土		25
26	火				火	金			土	月	木	日		26
27	水				水	土			日	火	金	月		27
28	木				木	日			月	水	土	火		28
29	金	昭和の日			金	月			火	木	日	水		29
30	土				土	火			水	金	月	木		30
31	日				日	水			木	土	火	金		31
備考										年越しそば販売 おせち販売				備考

令和4年度 事業計画 【グループホームいなり】(共同生活援助事業)

1. 基本方針

生活の場としての家庭的な雰囲気を確立し、個々の特性に応じて自立に向けての細やかな配慮と支援を行う。
日中活動の場である、おおぞら作業所とあすなろ作業所等と連携を取りながら、自立訓練事業所としての役割を最大限に活かしていく。また、家庭の状況に応じて支援を行う。

2. 重点目標

目 標	具体的な内容
①新設置GHの支援	新たに設置する自立型グループホーム(夜間支援なし)における支援体制の整備
②生活支援の充実	個々の障がい特性に応じて適切な支援を行う
③生活の質の向上	行事、QOL活動を実施し、社会参加、生活の質を高める
④利用者の人権擁護	研修会等を開催し、虐待事案等の絶無
⑤職員の質の向上	毎月職員会議、スタッフ会議を開催し、共通認識、支援技術・介護技術の充実を図る
⑥危機管理	消防・防犯・防災、安全性の確保、感染予防など、危機管理の意識を高める
⑦地域との関係を深める	町内会の活動に積極的に参加するとともに、稲荷町・東山町でのボランティア活動を充実させる

3. 取り組み事項(利用者支援に関すること)

項 目	具体的な内容
①利用者の生活の向上	家事能力(食事・洗濯・掃除)生活能力(金銭・交通)等、自分で考え行動する意識を高める
②地域社会への参加	行事、QOL活動、町内会の行事を通して地域社会への参加を促す
③健康維持	運動の促進と食事の配慮を行い疾病の重篤化の予防・病気に対する理解を促す
④情報提供(家族懇親会の開催)	家族、保護者との情報共有を図り、より良い関係と信頼関係を築き安定した支援につなげる

4. 取り組み事項(支援に関すること)

項 目	具体的な内容
①生活支援の充実	職員会議・スタッフ会議(ケース会議)の実施(PDCAの活用と理解)研修会への参加
②リスクマネジメントの取り組み	感染予防対策・OJTの実施:ヒヤリ・ハット事例検討(収集・分析・実施)・その他研修の実施
③消防避難訓練の実施	毎月1回実施(いなり・東山) 年1回は各ホームの訓練時に消防署からの立会い、指導

5. 取り組み事項(行事に関すること)

項 目	具体的な内容
4月	買い物訓練 金銭管理、社会参加を促し、自分で必要な物を買う意識と、実際に行動して覚える 社会貢献事業 道路清掃 町内活動(公民館・公園掃除) 町内会の活動に参加することで、地域への周知と利用者の意識を高める
5月	社会体験(市内近隣) 佐世保市近郊の日帰り・公園等公共施設等の利用(体験・運動等) 調理実習 夕食作り・お菓子づくり等の経験を通して調理への理解と自立に向けた意識・意欲を高める 体力づくり 社会資源を活用し、安全な場所で実施する
6月	社会貢献事業 道路清掃 町内活動(公民館・公園掃除) 町内会の活動に参加することで、地域への周知と利用者の意識を高める
7月	調理実習 夕食作り・お菓子づくり等の経験を通して調理への理解と自立に向けた意識・意欲を高める
8月	社会体験 利用者の要望により実施内容を決定 町内会夏祭り参加 稲荷神社祭礼 町内会の活動に参加することで、地域への認知と利用者の意識を高める 社会貢献事業 道路清掃 町内活動(公民館・公園掃除)
9月	買い物訓練 金銭管理、社会参加を促し、自分で必要な物を買う意識を促していく 調理実習 夕食作り・お菓子づくり等の経験を通して調理への理解と自立に向けた意識・意欲を高める
10月	日帰り旅行 利用者の要望により実施内容を決定する(JRに乗ってみる 川棚町) 社会貢献事業 道路清掃 町内活動(公民館・公園掃除) 町内会の活動に参加することで、地域への認知と利用者の意識を高める
11月	調理実習 夕食作り・お菓子づくり等の経験を通して調理への理解と自立に向けた意識・意欲を高める 体力づくり 社会資源を活用し、安全な場所で実施する 南地区公民館・東山公民館まつり 町内会の活動に参加することで、地域への認知と利用者の意識を高める
12月	社会貢献事業 道路清掃 町内活動(公民館・公園掃除) 町内会の活動に参加することで、地域への周知と利用者の意識を高める クリスマス会 合同で実施。利用者同士の交流と職員との親睦を深める
1月	レクリエーション(Eエクササイズ) 合同で実施。体力づくり、リフレッシュを兼ねる、利用者同士の交流と職員との親睦を深める
2月	調理実習 お菓子づくり等の経験を通して調理への理解と自立に向けた意識・意欲を高める 社会貢献事業 道路清掃 町内活動(公民館・公園掃除) 町内会の活動に参加することで、地域への周知と利用者の意識を高める
3月	社会体験 社会資源を活用し、有意義な時間の使い方を考える(時間配分を考え昼食を外先でとる)

令和4年度 年間行事計画
【グループホームいなり】(共同生活援助事業)

日	曜	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	日
1	金	辞令交付式	日	水	金	月	木	土	火	木	日	水		1
2	土		月	木	土	火	金	日	水	金	月	木		2
3	日		火	金	日	水	土	月	木	土	火	金		3
4	月		水	土	月	木	日	火	金	日	水	土		4
5	火		木	日	火	金	月	水	土	月	木	日		5
6	水		金	月	水	土	火	日	月	火	金	月		6
7	木		土	火	木	日	水	月	火	水	土	火		7
8	金		日	水	金	月	木	火	土	木	日	水		8
9	土		月	木	土	火	金	日	水	金	月	木		9
10	日		火	金	日	水	土	月	木	土	火	金		10
11	月		水	土	月	木	日	火	金	日	水	土		11
12	火		木	日	火	金	月	水	土	月	木	日		12
13	水		金	月	水	土	火	日	月	火	金	月		13
14	木		土	火	木	日	水	月	火	水	土	火		14
15	金		日	水	金	月	木	火	土	木	日	水		15
16	土		月	木	土	火	金	日	水	金	月	木		16
17	日		火	金	日	水	土	月	木	土	火	金		17
18	月		水	土	月	木	日	火	金	日	水	土		18
19	火		木	日	火	金	月	水	土	月	木	日		19
20	水		金	月	水	土	火	日	月	火	金	月		20
21	木		土	火	木	日	水	月	火	水	土	火		21
22	金		日	水	金	月	木	火	土	木	日	水		22
23	土		月	木	土	火	金	日	月	金	月	木		23
24	日		火	金	日	水	土	月	火	土	火	金		24
25	月		水	土	月	木	日	火	金	日	水	土		25
26	火		木	日	火	金	月	水	土	月	木	日		26
27	水		金	月	水	土	火	日	月	火	金	月		27
28	木		土	火	木	日	水	月	火	水	土	火		28
29	金		日	水	金	月	木	火	土	木	日	水		29
30	土		月	木	土	火	金	日	水	金	月	木		30
31			火	水	日	水	土	月	火	土	火	金		31
備考		消防避難訓練 稲荷町1組定期総会 東山町定期総会 買い物訓練 家族懇談会 町内:掃除ボランティア	消防避難訓練 社会体験 調理実習 体カづくり	消防避難訓練 衣替え	消防避難訓練 調理実習 買い物訓練 家族懇談会	消防避難訓練 町内会:夏祭り 稲荷神社祭り 社会体験 町内:掃除ボランティア	消防避難訓練 調理実習 買い物訓練 家族懇談会	消防避難訓練 衣替え 日帰り旅行 南地区公民館まつり 東山町公民館祭り いなり開所記念日 町内:掃除ボランティア	消防避難訓練 調理実習 体カづくり 町内:掃除ボランティア	消防避難訓練 クリスマス会 稲荷町夜間/パロール 東山開所記念日 町内:掃除ボランティア	消防避難訓練 買い物訓練 OOL活動:レクリエーション 家族懇談会	消防避難訓練 調理実習 町内:掃除ボランティア	消防避難訓練 社会体験	備考

令和4年度 事業計画
【ふるさと事業所】（指定特定相談支援事業）

1. 基本方針

障がいのある方が住み慣れた地域で安心・安全に自立した生活または、自立に向け社会生活を営むことが出来るよう本人・家族等からの相談し応じ必要な情報の提供・社会資源の活用等を行い意思決定支援の配慮し福祉サービス計画書の立案・提供を行います。また、行政・福祉サービス事業所等の連絡・調整等を行い、利用者の方が安心して継続して福祉サービスを利用できるよう関係機関との連携を図っていきます。

2. 重点目標

目 標	具体的な内容
①計画相談支援	障がい福祉を利用するにあたり、相談・利用のための申請・計画の作成・更新等を行います。また、福祉サービス内容や生活環境・生活の中での課題を踏まえ、個々にあったサービスが提供され、本人・家族が地域で安心して生活が続けることが出来るよう関係機関との連携を図り支援を行います。
②基本相談	利用者の権利擁護の視点に立ち、障がい福祉サービスの利用に限らず、成年後見制度や虐待防止に向けて関係機関（行政・医療等）と連携し支援を行います。必要に応じケア会議等の情報共有を図っていきます。
	利用者・家族の高齢化に伴い、地域で安心して生活が送れるよう障害福祉サービスだけでなく、介護保険サービス利用の利用・併用・移行への申請等への支援を必要時行い、介護保険事業所との連携強化を図ります。
③質の向上・感染対策	利用者・家族等の意見・要望等を傾聴し、迅速に対応し、わかり易く丁寧な説明に心がけ、サービスの質の向上を図ります。感染症対策を行い、利用者の方が安心して事業所を利用できる環境を整えます。
④地域貢献	地域の中で生活する障がい者の方・その家族方等に対し、電話等での対応を行い、必要時、行政等との連携を図り、障がいのある方が住み慣れた地域で安心して生活出来るよう貢献します。
	教育機関と連携し、介護福祉士実習受け入れを行い、福祉サービスの人材育成に貢献します。

3. 取り組み事項

項 目	具体的な内容
①計画相談	障がい福祉サービスを利用する方に対し、利用に必要な申請・計画の作成を行い、サービス事業所との連絡調整を行います。また、利用者の方に適切なサービスが提供されているか定期的に利用状況の確認を行い（モニタリング）、必要時には計画の見直しを行います。
②基本相談	利用者の方・その家族の方等に対し、生活上に必要な相談に対応し、必要時、関係機関との連携を図っていきます。
③質の向上・感染対策	相談支援専門員としてスキルの向上を図るため、研修会等へ積極的に参加し、支援に活かすことで質の向上に努めます。
	事業所内の消毒の徹底など感染症対策を行い、利用者の方が安心して事業所を訪問できる環境整備します。
④地域貢献	地域で生活する障がいをもった引きこもりの方や家族に対し、行政や医療等と連携を図り、社会参加が出来るような環境を整えていきます
	教育機関と連携し介護福祉士養成のため、実習の受け入れを行います。

令和4年度 事業計画

【サン・アビリティーズ佐世保】(佐世保市指定管理委託事業)

1. 基本方針

障がい者利用優先の施設として、会館の活用による機能回復、健康の増進、教養文化の向上等により福祉の増進を図ると共に、障がい者のみならず、一般市民にも明るく楽しい交流の場として活用されるよう施設の運営に努める。

2. 重点目標

目 標	具体的な内容
①障がい者の利用促進	<ul style="list-style-type: none"> ○障がい者の利用促進を図るために ・障がい者スポーツ大会を開催し利用者の拡充を図る。 ・障がい者文化事業への取り組みを推進し利用促進を図る。
②施設の安全確保・維持管理	<ul style="list-style-type: none"> ○利用者の安全・安心な環境づくりのために ・防犯カメラの設置、並びに館内外の定期巡回により利用者の安全確保を図る。 ・会館(建物)並びに消防設備等の安全点検を定期的実施する。 ・新型コロナウイルス感染防止対策として、館内の消毒・清掃を定期的実施する。 ・消毒液の配置、サーモカメラ(体温計)の設置による、利用者・職員の感染防止対策を図る。
③積極的な広報活動	<ul style="list-style-type: none"> ○障がい者、一般市民への利用促進周知を図るために ・刷新パンフレット等により、利用者への分かりやすい広報案内に努める。 ・自主事業の案内、サンアビ通信等を発行し、利用促進のための広報を図る。 ・障がい者団体用の広報コーナーを設け、相互に連携等を図る。

3. 取り組み事業

事業名	具体的な内容
①自主事業の開催	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ、文化事業を通じた施設の利用促進。 ①障がい者スポーツ大会 <ul style="list-style-type: none"> ・年間10回程度、障がい者スポーツ大会を開催し、施設の利用促進を図る。(スポーツ振興団体等と協力) ※種目 ボッチャ、ガラッキー、風船バレーボール等 ②卓球教室 <ul style="list-style-type: none"> ・特別支援学校、保護者等との協力で、月2回の卓球教室を開催 ③文化交流事業 <ul style="list-style-type: none"> ・カラオケ倶楽部(無料貸出)の他、トランプゲーム等を活用した文化交流事業等を実施。 ※これらの事業については、安心して参加してもらえるようにコロナ感染予防に努める。
②相互協力推進	<ul style="list-style-type: none"> ○協力団体等とのタイアップ事業の推進 ・障がい者事業所からの賞品調達による相互協力。 ・障がい者団体等の広報コーナーを設け、会館の広報活用、相互協力を推進。
③スポーツ用具の無料貸出	<ul style="list-style-type: none"> ○スポーツ用具の無料貸出サービス ・会館利用時に、卓球、ボッチャ、バドミントン等のスポーツ用具を無料貸出し。
④アンケート調査の実施	<ul style="list-style-type: none"> ○各事業推進のために必要なアンケート調査を実施。

令和4年度 年間行事計画
【サン・アビリティーズ佐世保】(佐世保市指定管理委託事業)

日	曜	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	日
1	金	辞令交付式	日	水	金	月	木	土	火	木	日	水	水	1
2	土		休館日	木	土	日	金	日	水	金	月	木	木	2
3	日		憲法記念日	金	日	月	土	火	木	土	火	金	金	3
4	月	休館日	みどりの日	土	月	休館日	日	水	金	日	水	土	土	4
5	火		こどもの日	日	火	金	月	木	土	月	木	日	日	5
6	水			月	水	土	火	木	日	火	金	月	休館日	6
7	木			火	木	日	水	金	月	水	土	火	火	7
8	金			水	金	月	木	土	火	木	日	水	水	8
9	土		休館日	木	土	火	金	日	水	金	月	木	木	9
10	日	休館日		金	日	水	土	木	火	土	火	金	金	10
11	月			土	月	木	日	火	金	日	水	土	土	11
12	火			日	火	金	月	土	土	月	木	日	日	12
13	水			月	水	土	火	日	日	火	金	月	月	13
14	木			火	木	日	水	月	月	水	土	火	火	14
15	金			水	金	月	木	土	火	木	日	水	水	15
16	土	スポーツ大会	休館日	木	土	火	金	日	水	金	月	木	木	16
17	日			金	日	水	土	木	木	土	火	金	土	17
18	月	休館日		土	月	木	日	火	金	日	水	土	土	18
19	火			日	火	金	月	土	土	月	木	日	日	19
20	水			月	水	土	火	日	日	火	金	月	月	20
21	木		スポーツ大会	火	木	日	水	月	月	水	土	火	火	21
22	金			水	金	月	木	土	火	木	日	水	水	22
23	土		休館日	木	土	火	金	日	水	金	月	木	木	23
24	日			金	日	水	土	木	木	土	火	金	金	24
25	月	休館日		土	月	木	日	火	金	日	水	土	土	25
26	火			日	火	金	月	土	土	月	木	日	日	26
27	水			月	水	土	火	日	日	火	金	月	月	27
28	木			火	木	日	水	月	月	水	土	火	火	28
29	金	昭和の日		水	金	月	木	土	火	木	日	水	水	29
30	土		休館日	木	土	火	金	日	水	金	月	木	木	30
31	日			金	日	水	土	木	木	土	火	金	金	31
備考		※月1～2回卓球教室を開催 ※カラオケ倶楽部の開催 但し、コロナ禍によりカラオケ実施については市と協議 ※8、12月を除き、スポーツ大会を第三土曜日に開催 ※文化交流事業の随時開催				※8月は熱中症対策のためスポーツ大会は開催しない					※12/29～1/3まで年末年始休館日 ※12月は寒冷のためスポーツ大会は開催しない			備考

令和4年度 事業計画
【リフトバス運行事業】(佐世保市委託事業)

1. 基本方針

障がい者の福祉の向上を目的に、主に「ふれあい教室」参加者の交通の利便を確保し、障がい者の積極的な交流参加や自立支援など、社会生活を支援するためにリフト付きバスを運行する。
また、災害派遣の要請があれば、安全の範囲内で運行に協力する。

2. 重点目標

目 標	具体的な内容
①安全・安心な運行	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者の交通の利便と安全を基本に、安心と快適な運行に努める。 ・新型コロナウイルス感染防止対策の継続。
②ふれあい教室との連携	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者の安全・安心のために、一層の「ふれあい教室」との連携を強化する。

3. 取り組み事業

事業名	具体的な内容
①ふれあい教室送迎	<ul style="list-style-type: none"> ・「ふれあい教室」開催時の送迎を行う。 ※開催日は以下の日程で原則開催予定 ①ハンドベル教室 月2回 第一・第三火曜日開催 ②パソコン教室 月4回 水曜日開催 ③カラオケ教室 月4回 火曜日開催 ※料理教室、卓球教室 不定期開催
②臨時運行	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者団体の事業支援のため、移動に係る臨時のリフトバス運行の協力を行う。 ※社会参加訓練事業、ドライブハイキング、ミカン狩り 等
③安全対策	<ul style="list-style-type: none"> ・車両の運行では、安全運転は基より、新型コロナウイルス対応の低濃度オゾン装置の設置、消毒等により一層の感染防止に努める。

令和4年度 事業計画
【佐世保市福祉活動プラザ】(佐世保市指定管理委託事業)

1. 基本方針

当法人の法人理念及び基本方針3点を元に、これまでの経験を活かし、法令順守に則り、福祉活動プラザの設置目的(福祉活動の拠点施設として、障がい等により福祉の支援が必要な者で構成される組織の活動を支援するとともに、市民の自主的な福祉活動への参加を促すことにより、市民の福祉に対する意識の向上を図り、市民が相互に助け合い支え合う、豊かな福祉社会の実現に資する)に添った管理運営を行う。

2. 重点目標

目 標	具体的な内容
利用者へのサービス向上	利用者の立場に立って接遇に気をつけ、週3回の清掃や日々の巡回により館内美化に取り組む。また、サービス利用満足度調査を実施し、運営に反映できるように努める。
施設の利用促進	ホームページや情報誌及びInstagramによる施設、実施事業についての広報や見学会を開催して周知に努めると共に、障がい者向けの講座や一般の方への障がい理解に繋がる講座を行い市民の利用を増やす。
施設の維持管理	日常的な清掃や巡回等を行い、施設の現状維持に努める。破損・故障には速やかに対応する。省エネを意識して、照明やエアコンを効率的に使用し、公用車のエコドライブにも配慮する。
施設の事業運営	佐世保市と連携し、事業拡大を図っていく。また各障がい者団体と連携し、受託販売も実施して団体のPR活動にも協力する。入居団体連絡協議会を開催し、プラザ事務局との連携を密にして事業展開を図る。
施設の危機管理	新型コロナウイルスに対応するため、館内の消毒や入館者の検温などの対策を実施する。館内の危険物を排除し、危険行為を注意する。職員向けに緊急時の対応訓練を定期的実施する。

3. 取り組み事業

事業名	具体的な内容
①認知症サポーター等養成事業	認知症サポーター養成講座の講師およびサポーターを養成する。 また、サポーター活動の支援を行う。 ・キャラバン・メイト養成研修 1回 ・キャラバン・メイト現任研修 4回 ・認知症サポーター養成講座 年間1,400人のサポーター養成 ・ボランティア(グループおれんじ)支援 ・チームオレンジの構築について市と連携して推進する。
②心の健康対策事業	心の病気に関するイベント・講座等への開催協力を行う。 ・担当事務局からの依頼に応じて協力する
③地域福祉出前講座	地域団体の依頼に応じ、「福祉の諸制度」をテーマとした講座を実施する。 ・出前講座の依頼に応じ随時開催
④障がい者の社会参加促進事業	障がい者を対象に社会で活動する大切さ・繋がりを感ずることができる講座を行う。 ・講座の開催 4回
⑤障がい者サポーター養成事業	地域の方々に、障がいについての理解や支援方法を深め、共生社会実現に向けた意識が醸成できるような講座を行う。 ・障がい者サポーター講習会 4回
⑥高齢者・障がい者疑似体験事業	小・中学生を中心とした市民を対象に、高齢者・障がい者疑似体験セットを用いて福祉教育を行い、理解・啓発に努める。 ・学校等の依頼に応じ随時開催 ・プラザ内での講座開催 年5回
⑦情報収集・連絡調整事業	機関紙、ホームページ、デジタルサイン及びInstagramを用いてプラザ情報及び福祉情報を発信する。 福祉情報の収集を行い、関係機関への情報提供やプラザのサービス向上へつなげる。
⑧図書(情報コーナー)整備事業	福祉情報コーナーにおける図書及び福祉用具の整備を行う。
⑨福祉系団体の活動支援	福祉系団体と協働し、ニケ町商店街の十日市に参加して会員増や活動資金の強化を目的としたPR活動を行うほか、希望する団体から受託販売を請けて、団体のPRに協力する。 また、福祉系団体の活動啓発につながるパネル展示等をアルカスSASEBO交流スクエアにて開催する。
⑩入居団体選定事業	条例・規則により団体事務所の使用者を選定する事業。3年ごとに委員会を立ち上げ、入居団体を選定することになっており、令和4年度に実施する。
⑪事業実施のための整備	プラザ内にて使用する印刷機やパソコン等々の備品をリース契約にて整備する。
⑫自主事業の実施	市民が気軽に立ち寄れるように自動販売機を設置する。 情報コーナーで入居団体の販売物のPRや一部物品を預かっの受託販売を行い、物品の売り上げと団体等のPRに努める。 高速カラープリンターで団体事務所やプラザ利用者へ格安での印刷物の提供を行う。 高齢者・障がい者等を対象に1日内で車イスの貸出を行う。 プラザの見学会を年2回以上開催して、施設や入居団体の活動などの周知に努める。

